

ホームページのほかにも市公式フェイスブック（1月22日現在、2693いいね！）でもまちの出来事を紹介しています。ぜひご覧ください。

1/8~11 中学生台湾派遣事業 ～市内の中学生が台湾の中学生と交流～



市では、国際化の進む社会のさまざまな分野で活躍できる子どもの育成、交流人口の拡大による地域の活性化を目的に、台湾との交流事業を推進しています。
市内の中学生11人は、3回の事前学習で台湾はもちろんのこと、名寄市や中国語などについて学んだうえ、1月8日から11日の日程で台北市を訪れ、台北市立中山国民中学の生徒と授業や昼食などを通じてお互いに交流を深めたほか、小籠包作り体験や国立故宮博物院、総統府の見学を行うなど、台湾の文化や歴史に直接触れ、学び、幅広い視野と国際感覚を育みました。

世界で2番目に大きい動物園や台湾最大の夜市も見学しました



12/26 冬休み子ども料理教室



市民文化センターで開催され、小中学生22人が参加。講師は市立大学の栄養学科の准教授と学生たちが務め、子どもたちは野菜の切り方などを教わりながら、楽しく料理をして交流していました。

ピザやポタージュ、クリスマスパフェを作りました

12/22 第25回 クロスカントリー名寄大会



なよろ健康の森クロスカントリー競技場で開催。全国から中学、高校、一般の部に多くの選手たちが出場し、保護者やコーチ、チームメイトから声援を受けながらゴールを目指しました。

道内外から400人超の選手がエントリー

市ホームページでまちの出来事を紹介している「フォトでお知らせ」。広報版はホームページから内容を抜粋して掲載しています。

1/12 名寄市成人式



市民文化センターで開催され、158人の新成人が参加。式典後の交流会では、久々に再会した仲間と記念撮影をしたり、話に花を咲かせたり楽しい時間を過ごしていました。

20歳の門出を祝う

1/9 なよろ雪質日本一フェスティバル支援開始式



雪質日本一フェスティバルの開催に向けた会場づくりが始まり、その支援開始式が南広場で行われました。会場や大雪像の制作は、名寄駐屯地の第4高射特科群が中心となり作業を進めます。

今年の大雪像は「チコちゃん」です

1/5 新年を祝って



「令和2年新年交礼会」が市内ホテルで行われ、多くの市民や関係者が参加しました。朔北太鼓の演奏や鏡割りなどを行い、今年の飛躍を願いながら祝杯し、新年を祝いました。

新年の初イベント

12/26 きたすばる部分日食観望会



市立天文台きたすばるで行われ、日食が始まる前は太陽が出ていたものの、欠け始めの時間帯に厚い雲に覆われてしまい、残念ながら欠けた太陽を直接見ることはできませんでした。

台湾やグアムでの日食は映像で見ることができました

1/13 名寄消防団出初式



市内西3条本通南5～6丁目間で行われ、参加した消防団員による分列行進を披露したあと、選出された5人が梯子乗りを披露。観覧していた市民の方から大きな歓声や拍手が送られていました。

無事故・無災害を祈って

1/13 新春書き初め・墨絵詩書講座



ふうれん地域交流センターで行われ、市民22人が参加しました。参加者は講師から筆の使い方や字の形の取り方などを教わり、書き初めや墨絵詩書の作品を作成しました。

今年も墨絵詩書家の小林白炎さんを講師に迎え開催

1/9 新春こども書き初め広場



市民文化センターで開催され、およそ30人の親子などが参加。会場前方に見本が用意され、参加者は見本を見ながら、また高志書道会の先生に教わりながら書道に集中していました。

書き上げた作品は数日間展示されました

1/7 風連消防団出初式



名寄消防署風連出張所で行われ、参加した50人の団員たちは分列行進などを披露。団員たちは、あらかじめ安全で安心に暮らせるまちづくりの推進に向けて一層士気を高めました。

地域安全の向上、安心できる住環境に努めて